



いちばん星

第21号
星の郷

発行日 平成24年5月1日
発行 社会福祉法人富士宮福祉会
特別養護老人ホーム星の郷
〒418-0035 富士宮市星山字向原1058
TEL0544-23-3302 FAX0544-24-9564
ホームページ
<http://www.hoshi-no-sato.co.jp>

男の料理教室 4/16 月 とんかつ



皆で調理しておいしくいただきました。

AB ユニット

湧玉 宝永

入所者様達の憩いの場にお雛様の段飾りを置き、季節感のある中、「幼少期お雛様の節句を楽しんだ頃を全員で懐かしく過ごして頂きたい」との思いで雛祭りの会を行いました。当日に向けて、絵の上手な職員が男雛と女雛の下絵を書き、色の配置を決めその箇所を入所者様が折り紙を細かく貼り付けていくという工程で行いました。貼り絵を行なって下さった入所者様の中には、「手のリハビリにもなるので良かった」との声や「パズルみたいに楽しい」との話もありました。当日には、大正琴の演奏に合わせ「さくらさくら」、「たのしい雛祭り」、「みかんの花咲く丘」等多くの歌を唄われ、普段あまり声を出されない入所者様も、一生懸命声を出され歌われていました。皆さん知っている歌ばかりだったので、歌集を見ず歌う場面も見られました。途中大正琴との音が合わず唄い直すとのハプニングもありましたが、たくさんの笑顔が見られ、良かったと思いました。最後に男性入所者様には男雛、女性入所者様には女雛のパネルを使い写真撮影を行いました。皆さんとても良い笑顔でした。大満足の雛祭りが出来たと思います。終わつた後も「子供が小さい頃の事を思い出し、少し涙が出ちゃった」「本当に今日は楽しかった、またお願いします。」等のお話があり、皆さん本当に喜んで下さり良かったと思います。



CD ユニット

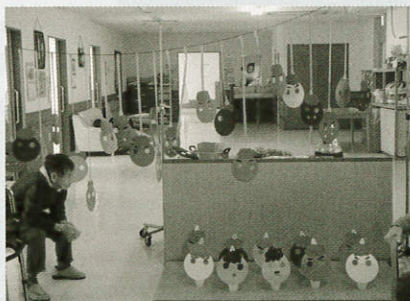
貴船 木ノ花

CDフロアでは二月十二日に節分の豆まきを行いました。豆まきのよいうな大きな行事は、前々から入所者様と職員が力を合わせて準備するのですが、今回は入所者様たちから「手伝うことがあればどんどん言ってくね」「これはどういふ風に作れば良い?」と意欲的に参加して下さい、楽しんで色とりどりの鬼の面や、鬼の金棒作りに励んでおりました。

当日になると入所者様から「今日は豆まきの日でしょ? 楽しみだよ」と期待の声があがっていました。準備が済み、さあ始まりです。二名の男性職員が赤鬼・青鬼にバッチリ扮装し、手に金棒を持ってフロアに登場すると、入所者様は大笑い。鬼の面をつけたボーリングのピンに豆をあてて倒すゲームはなかなか難しく、全部倒せた方は福の神の扮装を、惜しくも倒せなかった方には鬼の扮装をして記念写真を撮らせていただきました。どちらの扮装をされても皆とても楽しんで笑顔で応じて下さいました。ゲームの間も皆、他入所者様を応援したり、「自分ならこう豆を投げるよ」、等の会話が盛り上がりおられました。

たくさんの素敵な写真が撮れたので早速その日のうちにフロアに掲示すると、「楽しかったねえ」とおっしゃりながら、多くの笑顔が納められた写真をずっと眺めておられました。

たった一つの行事でも、職員と入所者様が楽しみながら参加し、笑顔を共有できることは素晴らしいことです。これからも一つ一つの行事を大切に、みんなが楽しめるフロアを作り上げていこうと思っております。



養



EF 富士 浅間 ユニット

を唄い、お正月の雰囲気を楽しんで頂けたかと思えます。
 一月には、節分を迎え大きな声で、「鬼は外！福は内！」と鬼を退治してありました。
 少しずつ春の足音が聞こえてきた三月二十一日には、一月より三月までの誕生日の方を対象に普段召し上げられないお寿司を施設開所以来初の出前を取り昼食を召し上げさせて頂きました。こちらもまた、普段減多に召し上げられないものなので感激のあまり涙している利用者様もおられました。今後もし時期を見て企画していきたいと思えます。今年度を振り返り、介護職として命の大切さを改めて思い知る一年となりました。穏やかな日常を過ごせるよう来年度も日々努力していく次第です。



12月22日には、Fフロアにサンタクロースが来てくれ、皆さんプレゼントをもらい、大喜びでした。年が明け、平成24年最初の利用者様の顔合わせとして、ほろ酔い会が行われ、午前の部は、ディサービスの会場にて、穏やかな一年となるよう、職員ふんする神主さんにおはらいをして頂きました。
 あらかじめ書いて頂いた絵馬を飾り、甘酒、たこ焼き、おそばなどを召し上がり、初もつでの気分を堪能されておりました。
 午後の部では、琴の演奏を聴いたり、「一月一日」

EFフロアでは今年度2回目の家族交流会を12月3日(土)に開催し、昼食はFフロアにて、バーベキュー大会を行い、久しぶりに、御家族様が主になり、焼肉等を焼いて頂き、そこで、御利用者様はもちろん、御家族様同志との交流も出来ました。御利用者様も、普段とは一味違う昼食に、「おいしい、おいしいよ。」と喜んでいつも以上に召し上げておりました。
 今回は、16組、26名の御家族様に参加して頂き、家族カンファレンスとは、また違う雰囲気で、御家族様の要望等を聞く事が出来て、大盛況でした。



特

GH 朝霧 白糸 ユニット



ウロウロされる方もいました。ホットケーキに好きなようにホイップクリームやチョコレートを飾り召し上がりました。皆様「おいしい」と口々に言われたり、普段あまり活動的でない方も手を伸ばしおいしいそうに召し上げられていました。行事を通して入所者様の意外な一面を見られ、私たちも嬉しく思えます。今後皆様喜んでいただければ、行事やレクリエーションに今以上に力を入れていきたいと思えます。

く鬼を退治したり、歌をうたって下さったので、GHフロアにも今年一年の福が訪れたのではなにかと思えます。
 そして2月25日(土)には、バレンタインにちなんでデコレーションホットケーキ作りをしました。材料をまぜたり、ホットプレートで焼いたり皆様色々な作業を行っていただきました。焼き具合をのぞきこみ「もう大丈夫だよ。」と言われたり、出来上がりが待てずウロウロされる方もいました。ホットケーキに好きなようにホイップクリームやチョコレートを飾り召し上がりました。皆様「おいしい」と口々に言われたり、普段あまり活動的でない方も手を伸ばしおいしいそうに召し上げられていました。行事を通して入所者様の意外な一面を見られ、私たちも嬉しく思えます。今後皆様喜んでいただければ、行事やレクリエーションに今以上に力を入れていきたいと思えます。



2月8日(水)、GHフロアでは豆まきを行いました。日々のレクリエーションの時間を利用して、鬼作り玉作りを行いました。大きなダンボールに細かくちぎった折り紙を丁寧に貼り、当日には立派な赤鬼と青鬼が現れました。「鬼は外、福は内！」と鬼へ豆をぶつけました。そして職員による大正琴の演奏に合わせて「富士山」「さくら、さくら」を皆様と歌いました。
 皆様がとても元気よく



星の郷

デイサービス

十月 クリスマス会



「おかわ
り」「あ
いしいね
え」と、
お腹も心
も満たさ
れて充実
したひと
ときを過
ごせまし
た。

十二月は年末恒例のお楽しみ、ク
リスマス会を行いました。サンタや
トナカイに扮した利用者様の登場に
始まり、余興では、職員による寸劇
「ロミオとジュリエット」を観ていた
だきました。ドレスと金髪のカツラ
姿の職員に、目を丸くしたり大笑い
する利用者様。大盛り上がりでした。

そしてもう一つ、デイ名物「そば
作り」これを忘れては年が越せませ
ん。この日は、そば打ち名人の利用
者様に一切を取り仕切っていただき
ました。おやつ時間に皆で年越し
そばを美味しくいただき、「おかわ

一月 新年会



新年会の行事
としてデイサー
ビスでは、一月
十二日に天婦羅
の実演を行いま
した。日頃、に
ぎやかに話をし



ている利用者様
達が、天婦羅夕
ネの海老や鱧、
野菜がフロアに
運ばれると、何
が始まるのかと
興味津々でみて
いる中、目の前であげた熱々の天婦
羅を食べていただきました。一口食
べて、「おいしい。」と言われた後は、
フロアのあちこちから、「おかわり
下さい。」「今度は何にしよう。」「嬉
しそうな声があり、みていた職員も
幸せな気持ちになりました。おやつ



では、利用者様
と一緒にお汁粉
やお好み焼きを
作りました。お
好み焼き作りで
は、ホット・プ
レートいっぱい

に大きくした
グループが、
ひっくり返す
のに「手伝わ
てー。」と助け
を呼ぶなど、
和気あいあい
と楽しんで下
さっています。他にも、ボランティア



による三味線や琴の演奏を聞いて新
春の雰囲気をおぼわってもらうと、
「いい音だね。」「正月らしいね。」「
と喜んでいただけました。

一月 節分

二月、寒さの厳しい中、デイサー
ビスの利用者様は風邪でお休みされ
る方も少なく、ご来所して下さいま
した。三日は節分で豆まきを行いま
した。鬼に向かって赤い玉を投げる。
というゲームとしてやって頂くと、
「鬼は外！鬼は外！」と職員が驚く
大きな声で叫びながら鬼に玉をぶつ
けていらっしやいました。

十五日、十六日と続けておやつに、
白玉団子を作って頂きました。「耳
たぶの堅さになるだよ。」と教えて下
さる利用者様もいらして、あつとい
う間においしい白玉団子が出来上が
りました。「昔はよく作ったよ。」と

言われる利用者様が多かったです。

二月 ひな祭り

三月と言えば
ひな祭り。デイ
サービスでも三
月三日にひな祭
りを行いました。



甘酒作りから始ま
り「うれしいひな
祭り」を歌ったり、
前月から皆で作っ
た男雛・女雛の顔
出しパネルを使っ
た写真撮影をしました。どの利用者
様もとびきりの笑顔でお内裏様、お
雛様に変身し写真を撮られていまし
た。また八日にはあんこ入り鈴カス
テラを作り、丸める、混ぜる、焼く、
ひっくり返す等の作業を皆で分担し、
たくさんの方が参加し、おいしい鈴
カステラが出来ました。きびしい寒
さをみなさん
と乗りこえら
れた事を感じ
し、また来年
も皆で楽しい
ひな祭りを行
いたいと思
います。



クリスマス会

冬も本格的になつてきた十二月。いちばん星ではクリスマス会を開催しました。デイスプレイには、利用



デイサービスセンター いちばん星

者様みんなで協力して作成した大きなサンタクロースの壁画を飾り、完成の喜びを味わうと共にクリスマス

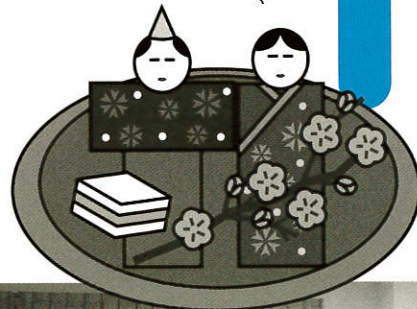
の登場です。赤鼻のトナカイとサンタクロースに扮した職員がそりに乗って登場すると、利用者様は拍手と笑顔で迎えてくれました。クリスマスプレゼントは、利用者様各々が飾り付けを行ったクリスマスリースで



す。プレゼントを一人一人配っている途中、童心に還つたようにサンタクロースに握手を求める方やトナカイの赤鼻をちよつといじってみる方。それぞれの触れ合いの中から湧き出す笑顔は周りも笑顔にしてくれました。

ひな祭り

春の訪れが待ち遠しい三月初旬に、桃の節句をお祝いし、ひな祭りをを行いました。今年

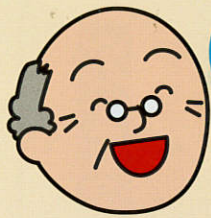


のひな祭り会のメインは写真撮影です。男性利用者様にはお内裏様をイメージした着物を着て冠を付け、女性利用者様にはお雛様をイメージした着物を着ていただきました。準備も整い、金屏風の前で写真撮影を始めました。

始めは、恥かしがっていた利用者様も撮影がすすむにつれ、自然と笑顔になり、お内裏様やお雛様になりきる利用者様や本当のご夫婦の様に寄り添つ利用者様の姿をみる事が出来ました。昔はよく着物を着ていた利用者様からは「久しぶりに着る事が出来た。」「昔を思い出すよ。」など

の喜びの声を聞くことが出来ました。職員も含めて、雛祭りに関する昔話にも花が咲き終始和やかな雰囲気です。過ぎす事が出来ました。





ボランティア紹介



いつもありがとうございます

楽が遊ゆ会

バイオリン・尺八



H23年12月から月一回
デイサービスで演奏を
して頂いております。

プラチナ会



毎月一回フロアの清掃
を行って頂いてありま
す。

星の郷をご利用して頂いている皆さまによりよいサービスの提供をしていくために、色々な形でボランティアのご協力を頂いております。

編集後記

春ですね～。暖かくなってきました。今年も星の郷の桜が綺麗に咲きました。新年度も星の郷スタッフ一同、ご利用者様本位のケアができるよう努力していきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

編集スタッフ一同



苦情の対応

面会に来ると、ひげが伸びている事が多いので、きれいにそってほしい。

ご説明



入所されている方の、身だしなみの対応についてフロアで話し合い、清潔に過ごして頂けるよう徹底しました。